

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和7年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	希望の家	指定管理者	社会福祉法人 あきる野市社会福祉協議会
指定期間	令和6年4月1日から 令和8年3月31日まで	担当課	障がい者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類		年間計画（A）	実績（B） （モニタリング時）	対計画比率 （B / A × 100）
業務の 遂行状況	開館日数（日）		242	124	51.2%
	延べ利用者数（人）		4,840	2,067	42.7%
	事業開催 回数	必須事業（回）	242	124	51.2%
		自主事業（回）	-	-	-%
収支状況	収入	指定管理料（円）	11,336,000	5,668,000	50.0%
		自立支援費収入（円）	56,352,000	18,847,100	33.4%
		自主事業収入（円）	-	-	-%
		その他の収入（円）	2,694,000	55,510	2.1%
	収入計（円）…①		70,382,000	24,570,610	34.9%
	支出	人件費（円）	55,403,000	26,088,365	47.1%
		維持管理経費（円）	10,198,000	3,039,049	29.8%
		自主事業関係経費（円）	-	-	-%
		その他の支出（円）	4,781,000	113,400	2.4%
	支出計（円）…②		70,382,000	29,240,814	41.5%
	収支（①－②）（円）…③		0	△4,670,204	-%
	諸経費（本社運営費など）…④		-	-	-%
	総収支（③－④）（円）		0	△4,670,204	-%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開所日数については、計画どおりの開所実績である。 利用者数については、定員である20人の登録を得ているが、一方で延べ利用者数は利用者の高齢化とともに障害の重症化が進み、毎日通所できない利用者が増えてきたため、42.7%と50%に満たない状況である。	【事業の実施状況について】 令和6年度に希望の家とひばり分室が統合したことで、前年度はそれぞれの事業を継続しながら利用者同士のふれあいを徐々に増やしつつ交流を深めた。令和7年度からは実施する事業自体も全て統合し、一つの事業所として活動している。 また、利用者個々の目標については、全員の個別支援計画を作成するとともに、保護者会や面談を実施し、情報共有を図りながら利用者一人ひとりに合わせた適切な支援の取組を行っている。	【収支状況について】 自立支援費収入については、サービスの提供から2か月後に給付されることや、利用者の高齢化とともに障害の重症化が進み、毎日通所できない利用者が増えてきたため、収入が減少している。
---	--	--

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 利用者数については、1日の平	【事業の実施状況について】 令和7年度から、希望の家とひ	【収支状況について】 自立支援費収入については、4
--	--	-------------------------------------

均利用者数が 16.7 人であり、全ての利用者が毎日通所できていない状況ではあるが、利用者の状況に合わせて対応することができている。	ばり分室の事業を統合しているが、一人ひとりに合わせた支援を行うことで、利用者間のトラブルはないとの報告を受けており、評価している。引き続き、利用者の目標等に合わせた適切な支援に取り組んでいただきたい。	か月分のサービス提供に対する収入と捉えると、計画どおりとなっている。引き続き、適正な請求事務を行っていただきたい。
--	--	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、連絡帳、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	昼食代、各行事参加費等実費に係る徴収を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	衛生管理・感染症対応マニュアル、災害時初動マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	重要事項説明書	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、連絡帳、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	保護者会や連絡帳等を通じた意見、要望等を管理運営に反映している	連絡帳等	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページ、フェイスブックなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ、フェイスブック	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	15 人 人員配置計画、実地、出勤簿	15 人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1 回/年 研修マニュアル	2 月実施予定 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	高齢者 20% 市内 93% 人員配置計画	高齢者 20% 市内 93% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善

自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記 1、2 の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>希望の家は、「明るく・楽しく・仲良く」、そして、利用者への対応は「笑顔・励まし・優しい言葉」を合言葉に事業を進めてきた。</p> <p>利用者の日中活動については、日々変化する利用者の状況について職員間で情報共有を図り、一人ひとりの状況に合わせた適切な支援に努めた。</p> <p>感染予防については、毎日の手指消毒を徹底するとともに、施設内をアルコール等で清掃することで、感染防止対策に力を入れた。マスクの着用については、嘱託医の指導により職員のみでの着用となった。</p> <p>2 か月に 1 度開催している保護者会と毎日交換している連絡帳により、利用者の意見や要望等を把握し、サービスの向上と日中活動の支援に役立て、利用者や保護者との信頼関係を築いてきた。</p> <p>安全性への配慮では、看護師等の専門職を配置していることで、利用者一人ひとりの健康管理や相談などの受入体制を維持することができている。</p> <p>令和 6 年度に希望の家とひばり分室が統合し、前年度いっぱいそれぞれの事業を継続しつつ、利用者同士のふれあいを徐々に増やしながら交流を深めてきた。今年度からは事業自体も完全に統合し、一つの事業所として活動している。</p> <p>職員体制については、今年度に非常勤職員が 3 人退職したが、シフトの調整等を工夫しながら利用者への支援を行っており、問題なく対応ができている。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>令和 6 年 4 月 1 日に希望の家とひばり分室が統合しており、前年度は環境変化による利用者の不安感を減少させるため、それぞれ別の部屋で活動していたが、今年度からは、全員が同じ部屋で安定した活動を行っている。</p> <p>安定した活動の要因としては、個別支援計画の作成や保護者会、面談を定期的実施し、利用者一人ひとりに合わせた適切な支援の取組を行っていることが考えられるため、今後も利用者に応じた支援を行うように願います。</p> <p>引き続き人員確保に努めるとともに、シフト調整等により利用者への支援に影響がないように取り組んでいただきたい。</p>